

2023.08.29 臨時総会で、一般社団法人移行の取り止めを議決しました

鳥取県コンクリート診断士会の臨時総会が下記のとおり開催されました。田中会長を議長として議事が進められ、議案「一般社団法人移行の取り止め」が賛成多数で議決されました。

また、その他として「JCD脱会に関する判断の中止」と「今年度の県要望の取り止め」についても、了解されました。

臨時総会次第

鳥取県コンクリート診断士会 令和5年度 臨時総会

日時：令和5年8月29日（火）13:30～14:30
場所：エキパル倉吉 多目的ホール

— 次 第 —

1. 開 会 (13:30～13:35、受付13:00～)
 会長挨拶
2. 総 会 (13:35～14:00) |
 - (1) 議長着席
 - (2) 委任状及び出席者の報告
 - (3) 書記選出
 - (4) 議 事
 議案 一般社団法人移行の取り止めについて
 - (5) その他
 - 1) JCD脱会に関する判断の中止について
 - 2) 今年度の県要望の取り止めについて
 - 3) その他
 - (6) 議長退席
3. 閉会 (14:00)

臨時総会の開催状況

◆会員数及び出席会員数

- ・会員数 53人
- ・出席会員数 46人(本人出席15人、委任状出席31人)

◆議案及びその他2件

- ・議案：一般社団法人移行の取り止めについて
- ・その他：1)JCD脱会に関する判断の中止について
2)今年度の県要望の取り止めについて

議案について、村下事務局長より説明があった後、活発な質疑が行われました。続けて、その他2件についても村下事務局長より説明があった後、活発な質疑が行われました。

最後に議案について議長が挙手により採決を求めたところ、賛成多数で議決されました。また、その他2件についても議長が了解を求めたところ、いずれも了解されました。

最後に田中会長が次のとおり会員に理解を求め、臨時総会を終了しました。

田中会長の言葉

「結果だけを見れば、役員は何をしているかと思われるかもしれない。しかし我々が手順を踏んで正会員の多数の一致を得てやってきたこと、賛助会員の社長に2回も足を運んで理解していただいてやってきた手法とか努力は間違っていなかったという信念を持っている。しかし、これまで我々を激励してきた業界に影響のある賛助会員の社長がこの期に及んで急に180度反対の意見を言われたのは不可抗力ともいえる事象であり、こうせざるを得なかったのは理解していただきたい。」

◆開催状況



田中孝志 会長あいさつ



会議の様子

法人化を断念

社会貢献を続けていく

県コンクリ診断士会



倉吉市で開かれた、
県コンクリ診断士会臨時総会

県コンクリート診断士会（田中孝志会長・会員54人）は8月29日に臨時総会を開き、一般社団法人移行の取り止めについて議決。法人化を断念した。

同会は5月の通常総会で、組織としての社会的信用の獲得と会員たちの地位向上を目的に、一般社団法人への移行を議決し、法人化へ向けて動いていた。しかし、複数の賛助会員から県への要望内容に対して問題提起があり、同会を脱退する意向が示された。これにより、法人化は県内の多数のコンクリート診断士が所属し活動するという前提が崩れてしまうとして、移行を取り止める決断をした。

田中会長は「このような結果になってしまい非常に残念」とした上で、今後については「これから特に我々の重要性は高まっていく。社会基盤の整備に寄与する活動を続けていく」と話した。

また、今年度の県への要望については、再度内容を精査する必要があるとして、中止することが報告された。